



平成25年度(第56回)神奈川県溶接技術コンクール表彰式・優勝者を囲んで

## 神奈川県溶接協会 会長就任にあたって

一般社団法人神奈川県溶接協会 会長 平野 賢治

平成25年5月30日の神奈川県溶接協会の定時総会に於きまして、会長に任命されました平野でございます。

前任の村上会長の後を受け、本協会をつうじて、神奈川県の実業の発展に貢献するとともに、技術・技能の伝承や人材育成に尽力していきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

さて、5月に会長に就任して以来、東部地区溶接協会連絡会への出席、平成25年度神奈川県溶接技術コンクール競技会や表彰式の開催、理事会やその他各種委員会などへ出席などが続き、あっという間に3カ月が過ぎました。

この3カ月の神奈川県溶接協会の行事などを鑑みて、改めてその責任の重大性を痛感している次第であります。

当神奈川県溶接協会の活動は、地域に根ざした産業の発展に貢献することです。

そのため、見学会や講習会を開催したり、機関紙を発行して、さまざまな情報を提供しております。また、溶接技能向上を目指して、溶接技術コンクールや事前訓練会を実施したり、5年前からは将来の人材育成にも注力し、高校生溶接コンクールも実施しています。

さらに技能伝承を進めていくために、経験豊富な諸先輩の知恵や力をお借りしたいとのことで、昨年11月に当協会役員OBなどを中心に「神奈川溶協交友会」を設立しました。

具体的な活動はこれから検討いたしますが、諸先輩が持っている貴重な知識や経験を後進の育成や協会の活性化につなげたいと考えております。

会員はじめ、みなさまにおきましては、当協会の活動にご賛同いただき、多くの方にご支援・ご協力いただければ幸いです。

最後に、何分にも若輩もののため、お気づきの点がございましたら、どしどし、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。





## 平成25年度（第56回）神奈川県溶接技術コンクール開催

神奈川県及び一般社団法人神奈川県溶接協会共催による、平成25年度（第56回）神奈川県溶接技術コンクール第1部（被覆アーク溶接及び炭酸ガスアーク溶接）は6月12日（水）、第2部（被覆アーク溶接及び炭酸ガスアーク溶接）は6月7日（金）に（一財）日本溶接技術センターに於いて開催されました。

参加者は被覆アーク溶接第1部12名・炭酸ガスアーク溶接第1部25名、被覆アーク溶接第2部7名・炭酸ガスアーク溶接第2部4名と、各社から選びぬかれた48名の代表選手は神奈川県一番と全国溶接技術競技会代表選手を目指して日頃の練習の成果を十分に発揮されました。この後、当日は外観試験判定、後日X線試験判定、曲げ試験判定を行い成績が決まりました。

表彰式は9月3日（火）（一財）日本溶接技術センターに於いて開催されました。

主催者を代表して神奈川県産業労働局 山本実智昭産業振興課副課長、一般社団法人神奈川県溶接協会平野賢治会長初め、入賞選手・会社代表・来賓・協会役員・選手付き添い等約70名の出席を得て行われました。

第1部競技課題は、全国溶接技術競技会と同一の課題となっていますので、被覆アーク溶接及び炭酸ガスアーク溶接の1位2位の選手は全国溶接技術競技会の神奈川県代表として推薦されます。

第2部競技課題はJIS溶接技能評価試験と同一の課題とし、希望者は溶接コンクールと技能評価試験を同時に受験できることになっています。

ただし、第2部の参加者は競技課題が異なるので、全国溶接技術競技会の代表には選出されないようになっています。

尚、今年の全国溶接技術競技会は愛知県：新日鐵住金(株)名古屋製鉄所人材育成センターで開催されます。



表彰式で主催者あいさつをされる  
神奈川県山本副課長



優勝した 小沼さん 多田さん 古賀さん 森さん

### 各部の優勝者 神奈川県知事賞（団体賞／個人賞）

被覆アーク溶接第1部	団体賞	(株)IHI横浜第一工場	優勝	森 康久
炭酸ガスアーク溶接第1部	団体賞	(株)東芝浜川崎工場	優勝	古賀 旭
被覆アーク溶接第2部	団体賞	日本溶接構造専門学校	優勝	小沼 一希
炭酸ガスアーク溶接第2部	団体賞	日本溶接構造専門学校	優勝	多田 文明

上記の入賞者には他に一般社団法人神奈川県溶接協会会長賞（優秀賞）、一般社団法人日本溶接協会東部地区溶接技術検定委員長賞、(株)産報賞がそれぞれ贈られました。

#### 入賞者一覧：神奈川県溶接協会会長賞（優秀賞・優良賞）

被覆アーク溶接第1部					
川口 一馬	三菱重工業(株)横浜製作所	柏木 孝一郎	神鋼溶接サービス(株)		
日高 弘二郎	神鋼溶接サービス(株)	今村 圭稀	富士電機(株)		
内谷 瑛	(株)IHI 横浜第一工場	草薙 拓人	JFEエンジニアリング(株)		
山口 浩二	(株)総合車両製作所	高田 夏気	富士電機(株)		
炭酸ガスアーク溶接第1部					
梅津 茂雄	(株)東芝京浜事業所	藤田 智大	富士電機(株)	鈴木 耕久	(株)東芝浜川崎工場
松岡 達也	富士電機(株)	相澤 清志	(株)IHI横浜第一工場	荒野 康彦	(株)IHI横浜第一工場
萩原 栄治	(株)総合車両製作所	稲里 大地	ジャパンマリンユナイテッド(株)	鈴木 隼	ジャパンマリンユナイテッド(株)
井上 出	(株)総合車両製作所	五十嵐 祥	神鋼溶接サービス(株)	小島 勇輝	(株)東芝京浜事業所
林 成光	JFEエンジニアリング(株)	長澤 忍	荏原冷熱システム(株)	湯山健太郎	JFEエンジニアリング(株)
鈴木 康太	芦穂崎工業(株)	亀岡 修作	(株)神戸製鋼所カスタマーサポートグループ		
束野 光生	(株)東芝京浜事業所	青木 誠	荏原冷熱システム(株)		
被覆アーク溶接第2部					
木道 隆	(有)木道工業	福士 勝晶	(株)横浜工作所	市川 雅樹	日本溶接構造専門学校
炭酸ガスアーク溶接第2部					
氏原 正喜	日本溶接構造専門学校				



## 平成25年度、26年度 新役員のお知らせ

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
会長	平野 賢治	(株)IHI 横浜第一工場	理事	岸部 直喜	神奈川県鉄構業協同組合
副会長	石橋金之助	(株)荏原製作所	〃	岡田 寿	(株)総合車両製作所
〃	森谷 俊昭	三菱重工業(株)原動機事業本部	〃	堀切 幸夫	東芝プラントシステム(株)
〃	外館 明	JFEエンジニアリング(株)	〃	大菱池 学	三菱重工業(株)汎用機・特車事業本部
理事	村上 秀夫	富士電機(株)	〃	扇田 秀士	日揮プラントイノベーション(株)
〃	入江 宏定	一般財団法人日本溶接技術センター	〃	尾茂田 剛	(株)大倉製作所
〃	田中 清貴	(株)東芝京浜事業所	〃	中垣 憲人	住友重機械マリンエンジニアリング(株)
〃	志賀 啓介	新興プランテック(株)	監事	川名 英雄	(株)タセト
〃	清水 弘之	(株)神戸製鋼所溶接事業部門	〃	相馬源市郎	(株)福嶋鉄工所
〃	河西 哲男	一般社団法人神奈川県高压ガス流通保安協会			

## 平成25年度（第59回）全国溶接技術競技会

平成25年度の全国溶接技術競技会は以下のとおり開催されます。

期 日：平成25年10月12日（土）、13日（日）

会 場：愛知県・新日鐵住金(株)名古屋製鉄所人材育成センター  
神奈川県代表選手

被覆アーク溶接： 森 康久、川口 一馬

炭酸ガスアーク溶接： 古賀 旭、梅津 茂雄



梅津さん 古賀さん 森さん 川口さん

## 高校生による溶接研修会及び溶接コンクールについて

### ◎神奈川県工業高等学校教師・生徒研修について

一般社団法人神奈川県溶接協会と(一財)日本溶接技術センターは共同で平成25年度 神奈川県教科研究会工業部会が主催する神奈川県教科研究会工業部会 機械専門部 夏季研修会「アーク溶接技能講習」を8月19、20、21日(3日間)開催した。これは高等学校教師・生徒に対する溶接技能の研修会です。神奈川県溶接協会としては今年で5回目になります。

実習内容は溶接技能評価試験のA-2F(板厚9mm裏当て金あり下向き)です。

参加者は6校から先生9名、生徒18名が参加した。

100年に1回の暑さといわれた今年の猛暑にもかかわらず先生も生徒も皆さん大変熱心に取り組んでいたのが印象的でした。

尚、この研修会に参加された18名の生徒は11月2日(土)に(一財)日本溶接技術センターで開催される第5回神奈川県高校生溶接コンクールに参加する予定です。

尚、8月22日には(一財)日本溶接技術センター及びその他の団体共催で「非破壊検査セミナー」を開催した。最後に3日間の実習に於いて溶接した参加者各自の試験材を蛍光探傷試験及びエックス線透過試験したものを専門家の解説を受けながら溶接部の観察をした。



研修後の記念写真



研修中の生徒と指導する先生

### ◎平成25年度(第5回)神奈川県高校生溶接コンクール

平成25年度(第5回)神奈川県高校生溶接コンクールは下記要領により開催します。

主催：(一社)神奈川県溶接協会／後援：神奈川県工業高等学校長会／協力：(一財)日本溶接技術センター

会場：(一財)日本溶接技術センター／期日：平成25年11月2日(土)

競技課題 溶接技能評価試験のA-2F(板厚9mm裏当て金あり下向き)

参加者 神奈川県内の工業高等学校生徒 参加数 未定

\*このコンクールで上位2名の方を平成26年度(第5回)関東甲信越高校生溶接コンクールに神奈川県代表として推薦します。

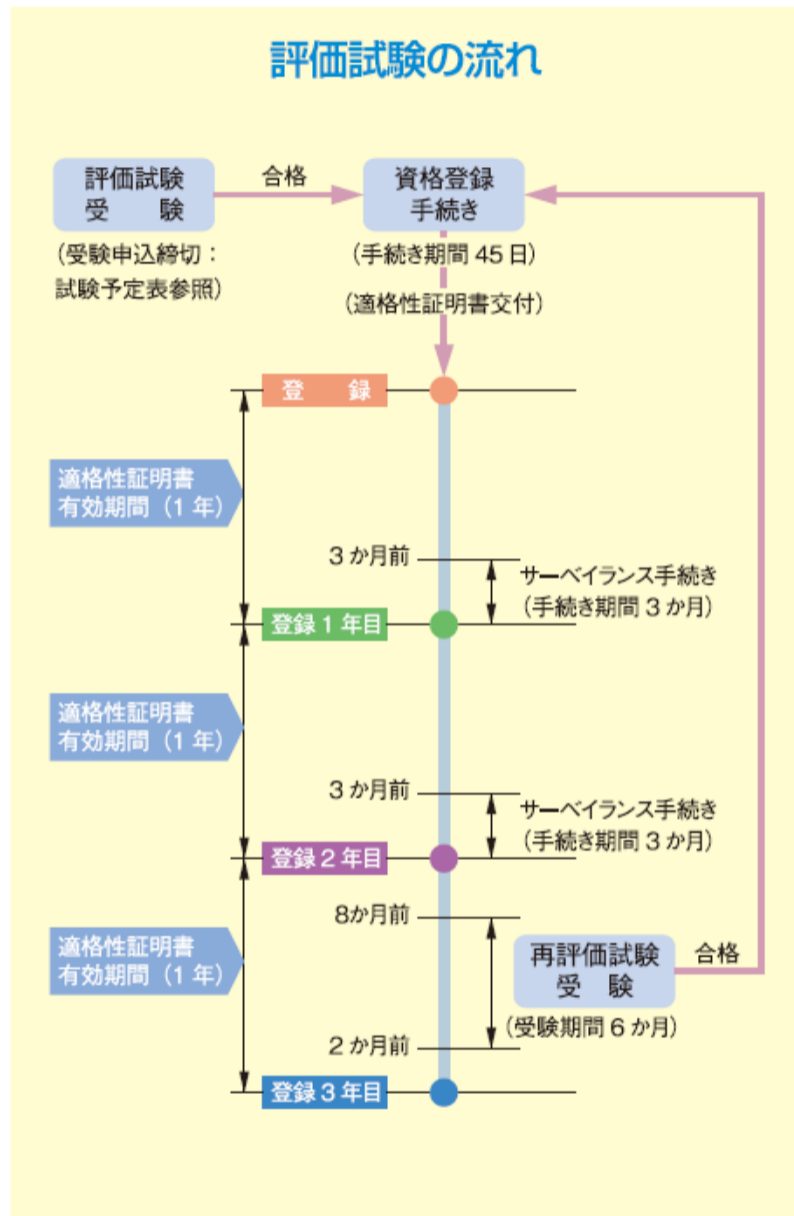
期日 平成26年4月26日(土)／会場：東京ビックサイト 東京国際ウェルディングショー会場(予定)



# 評価試験情報



## 半自動溶接 実技試験要領



	SA-2F	SA-2V
ワイヤ シールド ガス	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワイヤはJIS Z 3312, YGW12, 1.2φ (小電流用)</li> <li>シールドガスは炭酸ガス 15~20ℓ/min</li> </ul>	
仮付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ルート部に裏あて金とのすき間ができないように密着する。</li> <li>○逆ひずみは3~5mm。</li> </ul>	
電流・電圧 その他	1層目：200~250A 24~30V (前進溶接の方がよい) 2層目：" 3層目：150~180A 20~23V	1層目：120~135A 19~21V 2層目：110~130A 19~20V 3層目：110~130A 19~20V
特に注意 すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ワイヤの角度が広がらないようにする。</li> <li>○1層目は特にワイヤの角度を細かくし、トーチをたてて溶融金属が先行しないように注炭する。</li> <li>○2層目のビード高さを調整する。</li> </ul>	

- 更新試験の受験期間が次のようになっています。  
更新試験の受験期間は技術資格の有効期限が切れる8ヶ月前から2ヶ月前までに試験を受けなければなりません。
- 更新試験に合格した場合は資格の登録日が現在資格の有効期限に合わせて登録されるようになっています。
- 上記期間外に受験する場合は有効期限内であっても、新規試験(学科試験免除)で基本級も受験しなければなりませんのでご注意ください。
- 更新試験と同時に新規種目も受験出来ますが、この場合は新規試験(学科試験免除)扱いとなり②の扱いは受けられません。  
②の扱いを受けようとする場合は新規試験及び更新試験それぞれ試験申込書を別々にしてください。
- 登録年月日と有効期限が同じで証明書番号が異なる別々の資格を一枚の試験申込書で申し込んで受験する場合は現在のところ更新試験の扱いにはなりません。  
新規受験になってしまいますのでご注意ください。  
更新試験の扱いを受ける場合は、申込書を別々にして下さい。
- 試験結果の発表は、毎月の15日以前の試験は翌月末の発表です。

◎原稿を募集しています。  
〒210-0001 川崎市川崎区本町2-11-19  
(財)日本溶接技術センター内  
一般社団法人 神奈川溶接協会 電話 044-233-8367